

小学生遊びたいけんクラブ ドリームトレイサー2019 第4回講座「井原山登山・防災キャンプ」

本来予定していた第4回講座(地引網)は台風の影響で実施できず…。3か月ぶりの講座となってしまいましたが、みんな元気に参加してくれました！今回は糸島市内で一番高い井原山を登り、下山後はドリームトレイサー初の防災キャンプを行いました。

●はじめの会

登山に向けての注意点をしっかり聞き、準備ができたなら班ごとに出発です！



●井原山登山

この日は天気もよく、絶好の登山日和！私たち以外の登山客も多く、みんな負けじと頑張って登りました。



●頂上へ到着！

登り始めから約3時間、やっとの思いで井原山頂上に到着！山頂から見る景色はとてもきれいで、疲れも忘れてしまうほど。

ここで昼食をとって、下山します。登りであんなにきつかった道も、下りはあっという間でした。



●瑞梅寺山の家到着

16時頃、山の家に戻ってきました。朝から半日がかりの登山だったにもかかわらず、子どもたちは元気いっぱい！もう一回登山できそうなくらいで、大人の方がへとへとでした。



●防災講座

近年の災害の多発を受け、防災について学びました。九州北部豪雨の映像を見て、同じ福岡県の中でこんなに被害が出ていたのかと衝撃を受けている様子でした。

災害は他人事ではないと認識し、いざという時に備えておきましょう。

ここからは災害を想定して、「電気・水道・ガス」が止まったという設定で実際に電気を消して活動していきます！



●出前講座

市役所危機管理課から、熊本地震の復興支援の様子や、いざというときに役立つ新聞紙でのものづくりについて教わりました。

被災時の行動に加え、日頃からの心構えなど、実践的な知識も得られました。



●防災クッキング

被災時でも栄養のあるあたたかい食事をとりたい！ツナ缶の油を燃料にしてランプを作り、その火でトマトリゾットを作りました。正直あまり美味しいものではありませんでしたが、災害時はなんでも食べて体力を維持することが大切です。食器も新聞紙とビニール袋で自作します。じゃがりこで作ったポテトサラダは大人気でした！



●5分間点灯

部屋が散らかってきたので、5分だけ部屋の電気をつけて片付けをしました。子どもたちの「電気ってありがたい！」という声に、防災講座をやってよかったなと手ごたえを感じました。



●班タイム

いつもと同じ班タイムも、ランタンの光だけで行くと特別感がありました。班日誌を書き終えたら就寝です。



●朝のつどい

室内で音源なしのラジオ体操をしました。慣れているはずなのに、音楽がないと「次なんだっけ？」と迷う様子。電気がないと色々と不便なことがわかりました。



●朝食

朝食はクラッカー類やジャム、野菜ジュースに加えて、なんと水で作ったカップ麺！お湯がない環境でも、色々と工夫して食事する方法を模索しましょう。「意外といける！」と好評でした。



●いろいろな火起こし

薪やマッチを使った火起こしはこれまで何度か行ってきましたが、いつもマッチがあるとは限りません。

電池やスチールウール、ファイアスターター等を使った火起こしを体験しました。



●昼食作り

小学校の給食調理員から、限られた水で調理する「パッククッキング」について指導してもらいました。

ポリ袋を使って一人分ずつ湯煎調理するから、衛生的なうえ、味付けも自分の好みにできます！湯煎の水は飲める水でなくてもOK！今回は泥水を想定し、コーヒーを溶かした水を使用しました。



●昼食

自分で作った昆布とコーンのごはん、オムレツ、蒸しパンに加え、炊き出しがあったという設定で調理員さん手作りの豚汁をいただきました！

今回の講座で一番美味しかった豚汁に、おかわりの行列ができていました。



●濾過機づくり

汚れた水しかない場合、生活水の確保はどうしたらいいの？ペットボトルとコットン、小石、木炭を使って、簡易濾過機を作りました。飲み水にはできないけれど、生活水には十分です。木炭がなくても、小石や砂など、あるもので作れます！



●公衆電話の使い方

最近あまり使うこともなくなりましたが、実は災害時にとっても役に立つ公衆電話。

使ったことがない！という子どもが多く、基本的な使い方に加え、緊急時の110や119のかけかたや、災害時だけ使える伝言ダイヤル171について学びました。



●班タイム

東京都が南海トラフ地震を想定して作成した「東京防災」という冊子。災害にどう備えたらいいか、しっかりまとめてあります。

今回紹介の時間がとれなかったため、班タイムのうちに各班に配り読んでもらいました。



●終わりの会

感想文の発表では、それぞれが災害に対して危機感をもち、しっかり考えてくれている様子うかがえました。

みんなが今回得た知識は、人に分け与えても減らない財産です。色々な人に紹介して、いざという時に活用してくれると嬉しいです。

